



KINAN HOSPITAL
OFFICIAL INFORMATION PAPER
January 1st, 2015

あ
い
さ
つ

く
る
す

vol.38

※芳養八幡神社秋祭り

新年のあいさつ



病院長
赤木 秀治

新年明けましておめでとうございます。
皆さまには大きな希望を持って新たな年を迎えられたことと思います。

新年を迎えるに当たり、紀南病院の昨年を振り返ってみると、大きな出来事がありました。

それは、皆さまご存じのとおり、独立行政法人年金・保健福祉施設整理機構(RFO)から病院と看護専門学校の譲渡を受けたことです。当院は長年社会保険病院として社会保険庁、RFOの管理下で運営してきました。管理下にあったということは保護下にあったともいえます。それが昨年の3月12日にRFOから譲渡を受けて、以後は公立紀南病院組合が独自で経営していく自前の病院になりました。今後は経営面においても提供する医療の中身においてもすべて自分たちの責任でやっていく必要があります。そのため、いろいろな意味で厳しさが増す訳ですが、これからはこのことをピンチと捉えずにチャンスと捉えて今後の病院運営に当たりたいと思います。

さて、今年の目標は看護専門学校新築移転と、手術室の整備拡張を確定させることです。看護専門学校は昭和28年の開設以来1196名の優秀な看護師を世に輩出しており、この地域の医療を支えてきましたが、現在の校舎は老朽化が著しくまた手狭になっており、現代の看護教育の場としては役不足となって来ました。また、病院においては手術数増加と高度医療の増加に伴い、手術室が不足して来ました。

そのため当院にとっても、また地域医療充実のためにも、看護学校新築移転と手術室の整備拡張は必要不可欠のものと考えており、何とか早期に実現させたいと考えています。

昨今の厳しい社会情勢の中、病院の運営にも厳しいものがありますが、職員一同、地域医療確保のため、住民の声に耳を傾けつつ精一杯頑張りますので、本年も昨年同様、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、今年は羊(未)年です。未は字義が「味」(み・あじ)であり、草木の果実がいよいよ熟し、ちょうど滋養溢れた状態になることを指しており、のちに羊の字が当てられました。

羊はめでたい善良な動物であり、同じ行動を取って大勢で暮らすことから、群の漢字は羊から作られたそうです。また羊は同じ行動を取って大勢で暮らすことから、家族の安泰を示し、何時までも平和に暮らすことを意味しています。

最近の世界のあちこちで紛争や戦争が起こっていますし、また、感染症が拡大している地域もありますが、これらの困難を乗り越えて、世界のみんが無病息災で平和に暮らせることを願ってやみません。

平成27年1月5日

※ 芳養八幡神社の秋祭(11月2・3日)

祭礼は往古八幡大神の勧請を模ぼしたものとわれ、馬祭りとしても近在に知られ、流鏝馬(やぶさめ)、駆け馬は終戦後も絶えることなく奉納されている。宵宮祭は、田辺市芳養浦海岸にて関係者100名を参列し、馬8頭の潮垢離行事がある。3日当日は、正午頃から神前祭や約200mの馬場に於いて馬8頭の流鏝馬行事、子供みこしや馬掛け行事が古式にのっとり齋行される。特に馬当屋にては、住古からの封建色の型が今もなおつづいています。

例祭は和歌山県の民族文化財に指定されています。

研修医日記

皆さん、こんにちは。研修医1年目の康利章(かん としあき)です。大阪市生まれの26歳(2014年12月現在)、一人っ子です。実家は大阪の鶴橋駅(焼肉屋が多い所)のすぐ近くです。4月から内科、救急科、外科と多くの先生方、コメディカルの方に優しく、時には厳しく指導して頂いております。有意義な研修生活を送ることができ、感謝の思いで一杯です。これからもご指導の程よろしくお願い致します。

さて、原稿締め切り当日になっても書くことが思いつかないので、大学時代(主に課外活動)について書いていこうと思います。

大学に入学して同級生は次々サークルに入っていき、人見知りでふらふらしている自分はサークルに入りそびれてしまい、実家と大学を往復する毎日でした。

大学と実家の通学途中に天満駅があります、そこで正道会館という空手道場が目につき、面白そうと思って入ったのが人生初の連続でした。

腹筋を鍛えるために体重90kg以上の人間にお腹を踏まれたり、ひたすら3分間相手にお腹を叩かれたり色々な稽古をしました。骨折を初めて経験したのもこの時です。

右ローキックで自分の脛骨が折れたり、左ミドルキックで第4趾、あともろもろ自爆で計4回骨折しました。市販のビタミン製剤を小さい時から飲まされておりカルシウム量には自信がありましたが、骨折するときはするという当たり前のことを学びました。

何となく始めた空手ですが、しごかれるうちにはまっていき、今日はどのような苦難が待っているのだろうとワクワクしながら道場に通ったものでした。

大学内では出会えないような方々と知り合いになれたことも良かったです。特にムエタイの元世界王者やプロのコーチに約6年間直接指導して頂いたことは大きな財産です。

大学4年になると、周りの同級生はサークルを引退する中、失恋で傷心中の自分は何か新しいことを始めたいと思い同期に相談したところ、「もてるならスノボやる!」という言葉がきっかけでスノーボードを始めました。難波のスボタカの店員に勧められるまま道具を買い揃え、バスツアーに申し込みスキー場に到着するも、雪とは全く縁のない生活だったので、全く滑れません。何度も谷側にダイブしましたが、幸い大きな頭部外傷もなく、それなりに滑れるようになりました。しかし、もてるという当初の目標は達成できませんでした。戸狩温泉、白馬、赤倉など色々なところに行きましたが、お勧めの所があればぜひ教えて下さい。

大学6年の年末になり、国家試験で滑らないように今のうちに滑っておこうと近郊の六甲山で滑っていましたが、年末・年始の勉強計画が大幅に遅れて2月の国家試験でも危うく滑りそうになったことはいうまでもありません。

医療と全く関係ないことをつらつらと書いてしまいましたが、この文章を通して自分の人となりを知って頂けたらと思います。朝が弱く人見知りで少し向こう見ずな所がありますが、着実に進歩できるようにこれからの研修も頑張りますので、ご指導の程よろしくお願い致します。

以上です



研修医
康利章



New face さ〜ん

- ① 出身地
- ② 趣味(特技・得意技)
- ③ 一言アピール



《耳鼻咽喉科》福田 祐也
①和歌山市②野球・テニス③スポーツ・飲み会が好きです。

学校だより

<宣誓式>

10月17日(金)に多くの来賓、保護者が見守る中、第40回生の宣誓式が行われました。32名が看護師を目指すものとして専門職業人の自覚を認識し、看護の志を受け継ぐようナイチンゲール像より灯火を受け取り、一人ひとりが誓いを述べ決意を新たにしました。

<学校祭>

11月1日(土)・2日(日)の2日間学校祭が開催されました。2日間で約280名の来場があり、今年は「地域に笑顔と真心を届けよう」をテーマに、ビンゴ大会やお菓子まき、手浴などを催し、地域の方々との交流を深めたいと取り組みました。また野菜やバザー用品などの展示即売や模擬店、骨髄バンクの登録や献血への協力も行いました。講義や実習でお世話になっている講師や病院スタッフの方々の参加もあり、学生達は皆様と楽しい時間を共有することができました。模擬店の利益や募金は、紀伊民報を通じて、田辺市防災まちづくり課の台風12号の教訓を生かした防災対策へ寄付しました。

<推薦入試>

11月17日(月)は、推薦入試でした。15名が合格しています。



地域医療連携だより

当院では、平成5年の開業当初より、在宅医療に取り組んでいます。当初は介護保険がなくエアマットの貸与が出来ず、褥瘡の処置（デブリメント）をしても次々出来、治療に難渋しましたが、平成12年に介護保険が導入されてからは、介護サービスが使いやすくなりました。しかし、在宅医療はまだまだ充分だとは言い難いです。そんな中、平成24年より定期巡回・随時対応型訪問介護看護（夜間対応型訪問介護）が創設されました。当地区では、訪問介護事業所がこの24時間サービスに参入する所は殆どありません。このサービスが普及すると、今よりは、自宅で居たいと言う利用者さんの希望を、叶えられるのではないかと思います。当グループでも参入したいと考えていますが、夜勤をしてくれる人が集まらないので、実現できていないのが現状です。

最近厚労省は、介護保険入所施設の整備に消極的になり、その代わりとして、サービス付高齢者向け住宅がこの地域でもたくさん出来ています。今後は、医療依存度の高い利用者さんもその施設でみて頂ける様に、医療連携やサービスの向上が望まれます。

また厚労省は、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても高齢者の尊厳の保持と自立支援の目的のもとに、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続ける事ができるように、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供されるよう地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築を推進しています。

今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要です。

地域包括ケアシステムは、保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要です。とも明記されています。

それを受け、平成26年11月6日当地区でも、西牟婁総合庁舎で地域包括ケアに係る連絡会議が、関係団体が集まり行われました。

それに先立ち、平成26年5月に田辺市医師会に在宅医療



竹村医院理事長
竹村 英一

委員会が創設されました。委員長は水本内科クリニックの水本先生です。目的は在宅医療の課題を整理して、医師会会員、医療介護関係者、市民の役に立つシステムを構築して問題を解決する事です。今行っている事は、在宅医療を希望しているが主治医未決定の斡旋システム（窓口一本化）、メーリングリストの立ち上げ、研修交流会の開催、訪問看護師・ケアマネジャー・介護事業所等の連携強化、主治医不在時の緊急時システムの構築、協力医師との連携です。今後は在宅医療関係者と協力し課題の解決が出来るように、私も委員として努力したいと思います。

今後、在宅療養を支えるのに私見で必要と思われる事は、在宅医の増加、定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスの充実、認知症の方や嚥下障害者に個別対応が出来る配食サービス、ITでの安否確認システムの普及、また近隣者（中高生も含めた）による安否確認、徘徊者をGPSで検索システムの普及、また緊急受診時に付き添いが出来る人の配置等があると思います。ターミナルの患者さんは、何かあれば病院で対応してもらいたいとの思いで、病院へ通院されている方が多いと思われるのですが、出来るだけ早い時期から往診医との連携が必要ではないかと思われれます。

良い地域包括ケアシステムが構築され、高齢者が住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続ける事ができるようなお手伝いが微力ですが出来ればと思っていますので、ご協力宜しくお願いいたします。

第50回市民健康講座について

過去何回か市民講座で講演しましたが、いよいよ痔シリーズも佳境を迎えました。今まで聞き逃した方も是非、この機会にお聴きください。痔である方も痔でない方も数少ない専門医のお話は必ず役立つことでしょう。

日時 平成26年1月18日（日）
午後2：00～3：00

演題 専門医による痔のお話
～誰にも言えない辛い痛み～

演者 藤田 繁雄（紀南病院外科部長）

会場 紀南病院 3階講堂

編集後記

2015年が始まりました。

皆さんの今年の初夢はなんだったのでしょうか？

1月にはいろいろな行事があります。お正月にいただいたおせち料理の後の胃袋を休めるために『七草粥』という習慣があります。春の七草 セリ ナズナ ゴギョウ ハコベラ

ホトケノザ スズナ スズシロを入れた粥で無病息災を祈るともいわれます。我が家では庭先や畑から摘むこともあればスーパーで七草セットを買って作ることもあります。毎年欠かさずにやっています。伝統的な行事を伝えていくことも大切な事と考えています。

また新しい年を機に何かチャレンジするということもよいと思います。今年の目標を決めて素晴らしい1年になるように頑張りましょう。

Rin

地域医療を支える皆様をサポートしたい!!



さぞんぐす見たよ!とお声かけ下さい。

スタッフのとおきのお顔を

プレゼントいたします。

新車もあります!!

事故・故障・整備不良・トラブルから

皆様を守ります!!

地球にやさしい

日産プリンス和歌山販売(株)

田辺支店 〒646-061 田辺市上の山1丁目8-16
TEL 0739-22-8132



リーフ

GT-R



daikoku 株式会社 大黒

本社：〒640-8525 和歌山県和歌山市手平 3-8-43

- 和歌山事業所 : 〒641-0012
和歌山市紀三井寺855-71
- 紀三井寺事業所 : 〒641-0014
和歌山市毛見 1111-1
- 大阪支店 : 〒550-0002
大阪市西区江戸堀 3-5-27
- 南大阪支店 : 〒594-0031
和泉市伏屋町2-16-11
- 紀南支店 : 〒646-0011
田辺市新庄町3778-2
- 神戸支店 : 〒650-0023
神戸市中央区栄町通5-2-6
- 奈良支店 : 〒630-8115
奈良市大宮町4-295-10
奈良朝日生命川口ビル 1F
- 関西空港営業所 : 〒590-0523
泉南市信達岡中919-1
- 新宮営業所 : 〒647-0052
新宮市橋本 2-5-61
- 東京麹町オフィス : 〒102-0083
東京都千代田区麹町3-5-2
BUREX 麹町 301号
- 京都丸太町オフィス : 〒606-8395
京都市左京区丸太町通川端東入
東丸太町32-3 上田ビル 3F

DAIKOKU MEDICAL SUPPLY

保健・医療・福祉の分野で、

「生命を守る人の環境づくり」を通じて

地域の発展に貢献することが

私達の使命です。

SEIKO MEDICAL

医療の先へ。セイコーメディカル株式会社

- 本 社
〒640-8287 和歌山県和歌山市築港6丁目9番地の10
TEL. 073-435-2333 FAX. 073-435-2223
- 大阪支店
〒595-0012 泉大津市北畠中町2丁目5番28号
TEL. 0725-31-3610 FAX. 0725-31-3619
- 阪大前営業分室
〒641-0012 和歌山県和歌山市紀三井寺768番地の13
TEL. 073-448-3787 FAX. 073-448-3781
- 田辺営業所
〒646-0011 田辺市新庄町 2744 番地
TEL. 0739-25-4535 FAX. 0739-25-4578
- 新宮営業所
〒647-0072 新宮市峰伏 20 番 22 号
TEL. 0735-31-9130 FAX. 0735-31-9133
- 奈良営業所
〒632-0082 天理市荒崎町 56 番地の 4
TEL. 0743-64-3607 FAX. 0743-64-4810